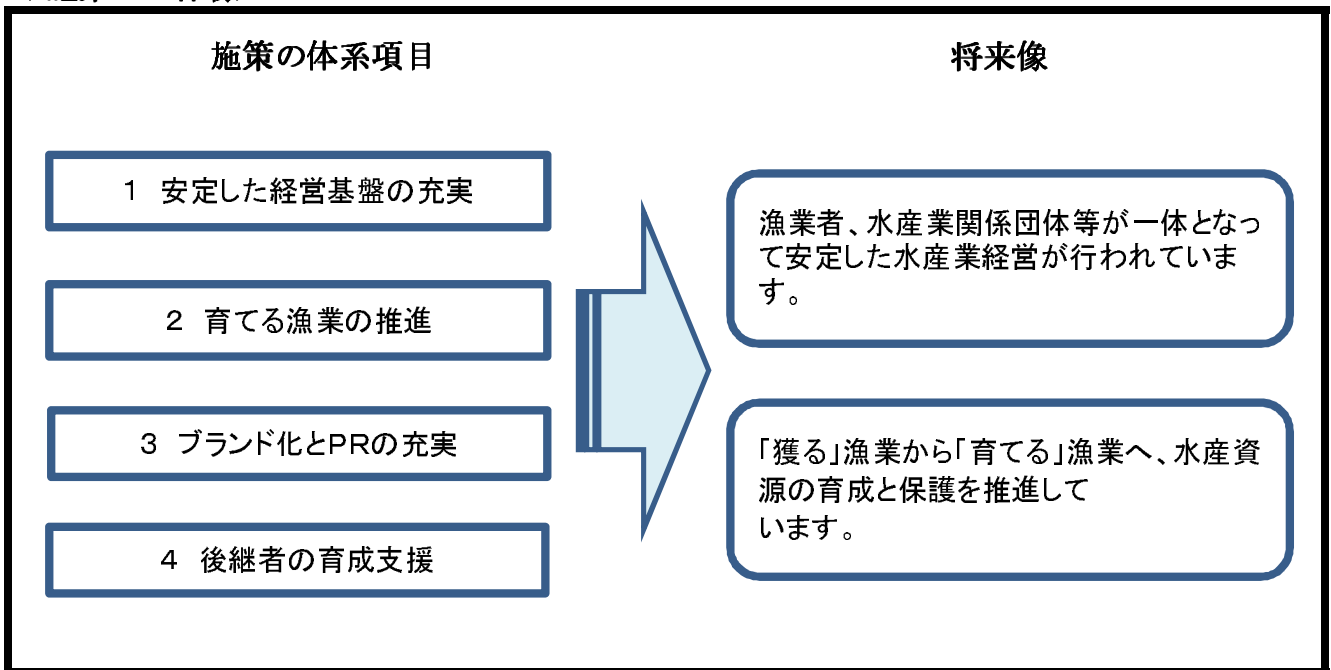


<b>施策評価シート</b> (平成29年度評価実施)	<b>担当</b> <b>部課名</b>	産業環境部 農林水産課	<b>関連</b> <b>部課名</b>	
--------------------------------	-------------------------	----------------	-------------------------	--

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

<b>施策名</b>	水産業
<b>基本目標</b>	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
<b>施策の説明</b>	魅力ある水産業の育成にむけて、加工・販売などを含む事業の高付加価値化、稚魚の放流などの育てる漁業の振興、旅館や飲食店との連携による特産の漁獲物を使った料理の開発と地域ブランド化、後継者の確保などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		新規漁業就業者支援事業																					
1	新規漁業就業者数(人)	—		—																			
	<table border="1"> <caption>新規漁業就業者数(人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	年度	人数	H26	1	H27	1	H28	1	H29年度目標	2												
	年度	人数																					
H26	1																						
H27	1																						
H28	1																						
H29年度目標	2																						
<b>担当者評価</b>																							
<p>本市の漁業の持続的発展を目的に、市、水産業者、漁業関連団体等が一体となり、将来、独立・自営を目指す人材を育成する「新規漁業就業者支援事業」は、平成26年10月1日にスタートし、平成28年度は1名が研修継続中していた。今年度第1期生の研修が終了することから、新たに1名の研修生を確保し、受入漁家の協力の元、独立に向けて支援を継続していく。</p>																							
事業名		抱卵ガザミ放流事業																					
2	抱卵ガザミ放流事業費(千円)	抱卵ガザミ放流数(尾)		—																			
	<table border="1"> <caption>抱卵ガザミ放流事業費(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>380</td> </tr> </tbody> </table>	年度	事業費	H26	380	H27	800	H28	380	H29年度目標	380	<table border="1"> <caption>抱卵ガザミ放流数(尾)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>放流数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>477</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>317</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	年度	放流数	H26	300	H27	477	H28	317	H29年度目標	300	
	年度	事業費																					
H26	380																						
H27	800																						
H28	380																						
H29年度目標	380																						
年度	放流数																						
H26	300																						
H27	477																						
H28	317																						
H29年度目標	300																						
<b>担当者評価</b>																							
<p>近年ガザミの漁獲高が激減していることをうけ、今後も漁獲高が減り続けることになると漁業の継続にも支障をきたすことになるため、育てる漁業の一環として、平成14年度から毎年6月に放流作業を行っている。平成15年当初は愛知県の漁獲高330トン、蒲郡の漁獲高80トンであったものが、平成24年には愛知県の漁獲高が629トン、蒲郡の漁獲高が146トンとガザミの漁獲高は増加傾向にあると思われる。</p>																							

事業名													
—				—				—					
3	1.2				1.2				1.2				
	1				1				1				
	0.8				0.8				0.8				
	0.6				0.6				0.6				
	0.4				0.4				0.4				
	0.2				0.2				0.2				
	0				0				0				
		H26	H27	H28	H29年度目標	H26	H27	H28	H29年度目標	H26	H27	H28	H29年度目標
<b>担当者評価</b>													

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>市費投資分漁獲量割合(t(トン))</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H26</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>H27</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>H28</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>1</td></tr> </table>	年度	割合	H26	0.44	H27	0.5	H28	0.39	H32年度目標	1	<p>本市漁獲量(t)/決算額(千円) 前年比較で増を目指す。          漁獲量を指標の柱としたのは、付加価値の高い水産物の収量を考えるとき、売上高を指標とすべきであるが、データ入手の点から漁獲量としたものである。</p>
	年度	割合										
H26	0.44											
H27	0.5											
H28	0.39											
H32年度目標	1											
指標の分析	<p>平成27年度の漁獲量減の理由は、沖合底びき網漁船1隻が海上火災により未操業となったため。平成28年は操業再開しているため、漁獲高が増加したが、分母となる決算額が増えたため数値が減少した。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2												
	指標の分析											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
把握していない

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	新規漁業就業者支援事業	<p>本市の漁業は、漁船数において、昭和63年が245隻あったのに対し、平成26年11月現在が93隻と大幅な減少となっている。</p> <p>漁業者の高齢化、後継者不足等による漁業者の減少、漁獲量の減少及び魚価の低迷による漁業経営の悪化など、厳しい状況が続いている。</p>	<p>「新規漁業就業者支援事業」は、平成29年9月に第1期生の研修が終了し、平成29年度新規研修生1名となる。</p> <p>今後新たに研修生を支援できる予算を確保しており、受入漁家の体制が整い次第、支援をしていく。</p>
2	抱卵ガザミ放流事業	<p>漁獲売上げにおいて、昭和63年が54億円あったのに対し、平成26年が12.4億円こちらも大幅に減少している。</p> <p>今後育てる漁業として、漁業の振興には、積極的に取り組む必要がある。</p>	<p>漁獲高の減少とならないために、今後は「獲る」漁業のみではなく、「育てる」漁業の推進に取り組んでいく。</p>
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>新規漁業就業者支援事業では、水産業の大変厳しい現状を少しでも盛り上げるため、研修生に対する国の補助事業を活用しつつ、市からも追加支援を行っている。第1期の研修生が予定の研修期間3年を終える前に、第2期の研修生と受入れ漁家の1組のマッチングができ、将来に向けて徐々に希望が持てるようになってきた。</p> <p>抱卵ガザミ放流事業は、これまでの「獲る」漁業から「育てる」漁業への転換を推進する事業であり、若手の漁師を中心に取り組んでいる。ガザミ資源の維持増大を図るものであるが、養殖とは違い自然環境への取り組みで即効性を確認することは難しいが、これからも継続的な取り組みが必要である。</p>

施策の進捗状況	C: 目指す将来像実現に向けて計画より進行が遅れている。
部長評価	<p>新規漁業就業者支援施策については、高齢化による漁業従事者の減少が懸念される中で一定の成果をあげているが、開始した平成26年度に比べ応募者が減少しており、募集のPR方法の改善と共に、漁業関係者における受入環境の整備が必要である。また、水質改善による「きれいな海」と漁種の生育に適した「ゆたかな海」という考え方があり、漁場環境をどのように改善していくか難しい問題であるが、アマモの播種や抱卵ガザミの放流など育てる漁業の継続は重要であると考えます。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(参考)(千円)	人工	評価(担当者)	事業の種類別	新規事業	達成状況	市長マニフェスト	実施計画
2-2	農林水産課	297	漁業資金利子補給事業	368	443	0.12	A	オ	オ	B	3	×
2-2	農林水産課	298	水産振興事業	4,515	3,490	0.58	B	オ	オ	B	3	×
2-2	農林水産課	299	水産物地産地消事業	100	1,445	0.28	B	カ	オ	B	3	×
2-2	農林水産課	300	漁村活性化総合対策事業	1,818	1,255	0.23	B	オ	オ	B	3	×
2-2	農林水産課	301	水産多面的機能発揮対策事業	398	1,255	0.23	B	オ	オ	B	3	○